令和７年度　自己点検・評価報告書

小出美容専門学校

Ⅰ．建学の精神・教育理念

建学の精神・教育理念としては素直で思いやりのある心を育みながらスタイリストとしての技術や完成を学習するための独自の教育システムの構築に努め、誰からも愛される美容師を育成する事を第一義の目的とした。

学生に対しては資料請求時のパンフレット等で周知し、教職員に対しては校長訓示、職員会議により周知徹底した。

1957 年の創立以来、素直で思いやりのある心を育みながら美容師としての技術や感性を身に着ける独自の教育システムの構築に努め、SO WA KA（掃除　笑い　感謝）の基本理念で誰からも愛される美容師を育成することを第一目標とした。

建学の精神や教育理念は学校案内や式典での講話を通して周知し、また、学生、教職員に対して、朝礼、ホームルームにより周知徹底した。

Ⅱ．教育の内容

１年次は基礎技術・知識の徹底修得を目的とした「ベーシックビューティー」、国家資格取得のための的確な「国家試験対策プログラム」を中心に、２年生が主体で行う「サロンレッスン」、校内コンクールに参加して実戦経験を積みつつも覚える楽しさを体感できるようにカリキュラムを進めた。

２年次はサロンワークで技術と接客を徹底的にマスターすると共に、「メイクコース「ネイルコース」「着付けコース」「メンズスタイル」４コースからの選択をベースに現場で必要な専門性を磨く事を主眼に置き校内コンクールの実施。

上記に加え、笑顔・挨拶・掃除の基本の徹底を正課中・放課後を問わず指導した。

教育内容については、学生の満足度に直結する事項であるため、最重要課題として受け止め、様々な見直しの努力をした。さらなる発展向上を目指す。

１年次は「ベーシックレッスン」と「国家試験課題レッスン」をメインカリキュラムとして実施し、美容師としての基礎技術と知識を修得させた。また、「接客マナー」と笑顔の大切さを学ぶため、２年生が主体となる「サロンワーク」に参加して実践経験を積み、覚える楽しさを体験できるようにカリキュラムを進めた。

２年次は実践的な「サロンワーク」で技術と接客を徹底的にマスターさせるとともに、「メイク＆ネイル」、「スタイリスト」、「着付け」、「セット」と４つの選択コースを設置し現場で必要とされる専門性の高い技術の修得に主眼を置いた。

また、美容師としての基本である「笑顔・挨拶・掃除」を２年間通して指導した。

上記の目標の達成の一環として皆勤　精勤　賞を卒業式に表彰することにより学生の資質の向上を図り、目標とした。

教育内容については、学生の満足度に直結する事項であるため、最重要課題として受け

止め、様々な見直しの努力をした。がさらなる発展向上を目指す。

Ⅲ．教育の実施体制

シャンプー・スタイリングの実習室、大阪校との連携を強め施設を使用しての特別授業等を実施、更なる備品の充実・環境の維持美化を続けている。

カリキュラムの円滑な実施は無論の事、生徒を主体とした各種イベントの準備・開催に教職員が協力・指導をし、生徒の自主性の確立・達成感の獲得に寄与した。

学生、教職員とも備品の整理整頓や施設の美化に日々努めている。

学生を主体とした各種の学校行事に教職員が協力、指導したことにより、学生の自主性を確立させ、目的に対しての達成感を体得することに寄与した。

校内コンクールを開催、学生技術選手権大阪地区大会にも参加。

Ⅳ．教育目標の達成度と教育の効果

単位認定は美容師法の法定課目については全出席であり、かつ試験に合格した者に対して行った。単位取得状況は、全体的に良好である。

習熟度をはかる試験・補講の実施により理解度を深め技術修得度・学生の満足度の上昇を促すとともに、学生生活不適応による退学者を減少できた。

退学者の現状を見ると経済的な問題や進路変更等減少している、教員の個別指導や本学提携の医療機関と連携した速やかな対応・職員間の情報の共有や対応の徹底を更に進め、学生が満足できる充実した授業・学生生活を提供する。

コンクールに出場することにより、明確な技術目標、時間の意識付けをすることにより授業、レッスンにおいて真剣に取り組むようになった。

Ⅴ．学生支援

AO 入試入学予定者には入学前カリキュラムを実施し、入学前教育の一層の充実を図ることができた。また、2 年生を交えた入学後のオリエンテーションの実施により、学校生活に対する不安などを軽減することができた。また AO,指定校推薦入試者に対し 2 年間の学費負担低減を行うことにより、経済的理由による退学者が減少した。

従来の寮を男女とも入寮可能とした、又学校提携マンションの紹介により遠方から入学する男女学生の保護者の負担軽減も実現できた。

入試、学生支援室を創設、人員を配置することにより学生への支援を強化した。

Ⅵ．研究

美容室へのインターシップ制度導入によりより実践的な学習ができ卒業後の就職にも役立つ授業ができた。

Ⅶ．社会的活動

高校生に対する職業体験の受入・高校の進学ガイダンスの出席を積極的に行い、又中学

校での職業講話及び美容師体験授業を通し職業意識醸成に寄与できた。

Ⅷ．管理運営

毎朝夕の教職員朝終礼を行う事により、意思統一・伝達体制の確立を図る事ができた。

教職員の定期健康診断を実施し、健康管理の徹底を行う事ができた。

Ⅸ．財務

経費削減の推進を目指し、ペーパーレス化を進め、経費を抑えた。照明器具の LDE 交換を進め電気代のランニングコスト削減を実施

防犯・防火体制の維持向上・避難訓練等を実施した。

施設設備管理を徹底し、軽微な修理、ワックス、塗装等を教職員で行い、施設設備費を削減した。

募集媒体への投稿を廃止により広報費用を抑えた。

Ⅹ．改革・改善

自己点検・評価の強化を行い、評価・伝達・会議等の開催を増加させ教職員の意識改革・コミュニケーションを深め相互信頼の確立を図った。